

## 推薦賛同者から寄せられたメッセージ（2007年12月9日現在。到着順）

### 川竹和夫さんのメッセージ

NHKの会長は、経営者というより先に、“番組編成制作、報道についての抱負経緯を抱く人物”であることが必要。その意味で、お二人はいずれも適材と考えます。

### 藤井潔さんのメッセージ

NHKの経営委員会とは真に奇妙なもので、或る時代は御飾りの的であり、また昨今は、番組の内容に関する発言があつたり、BPOとのからみで、なんとか制約をしようという企みが見える。公共放送の運営を、時の権力がcheckしようとは先進国では考えられない。かかる時、NHK会長の存在の意味は極めて大きく、権力の息のかからぬ自由人(ジャーナリスト)を会長として推薦することは当然である。

### 山田太一さんのメッセージ

開かれた論議を通じての選出を求めます。NHKの役割は重大です。

### 大澤 豊さんのメッセージ

NHKが公共放送である以上、その視聴者たる市民（受信料をキチンと支払っている）が、次期NHK会長候補を推薦する権利（義務）を有するのは当然と考えます。推薦賛同者となる所以です。

### 小出五郎さんのメッセージ：

「みなさまのNHK」を標榜し受信料制度で成り立つ組織である以上、広く人材を求めるのは当然のこと。それがジャーナリズムの真の責務を果たすことにつながると思っています。今回の試みが最初の一步になることを期待します。ただ候補は一人として、所信の表明をお願いしたいと思っています。

### 丸山重威さんのメッセージ：

この動きがあつて初めて、「皆さまのNHK」実現への具体的な提案になるのだと思います。永井さんは、旧姓××さん時代から、注目していました。お会いしたことはありませんが、全面的に賛同します。